
輪月(わのつき)

黄金の鉄の塊の内藤

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

わのつき
輪月

【Nコード】

N9159C

【作者名】

黄金の鉄の塊の内藤

【あらすじ】

涼人は少し物好きな普通の高校生。ある満月の夜、涼人は同じ高校の女子生徒と出会う。涼人は次第にその娘に惹かれていくが…。その娘は…ここから先は本編にて。

プロローグ（前書き）

グロ表現程ではありませんが、
作者の視点では気になりませんが、
時々気味の悪い表現などがあるかもしれませんので、
警告タグは付けませんが、
ここで注意はしておきます。

プロローグ

空がきれいだ…。雲のない、澄んだ夜空だ。
涼人はりょうとそう思い、家路についている。

涼人は月を見る。満月だ。

学校帰りで遅くなっているが、何となく…。涼人は夜空をじっくり眺めて見たくなった。

（まあ…どうせ遅くなったんだからいつ帰っても怒られるのは一緒だろ。）

そう思い、近くの高台…。丘まで行く事にした。近くの裏山に丁度良い公園があるのだ。

この辺は、都市に比べればまあ田舎な方で、治安はまあ良い。というのも、近くに大きな町があるからである。浮浪者や不審者はそちらに流れているようで、町で見掛けることはまず無い。

行ったところで誰も居ないだろうと踏んで涼人はそこでまったりするつもりだった。

…が、先客が居た。

「お…？」

「……………あ…。」

入口の階段を登った辺りで目が合った。滑り台の上で先客は

座り込んで空を見ていたようだが、涼人の漏らした声で、こちらに気付いたようだ。

（あれは…。ウチの制服？）

薄暗かったが、先客は涼人と同じ学校のセーラー服を着ているようだ。

（物好きな女子生徒も居るんだな…。）

そう思い、涼人はベンチに腰をかける。そして空に目を向ける。

（ふう…。）

澄んだ空に星が瞬く。

（…歩きながら見てもあんま変わらん…。）

涼人は眉を少ししかめた。どこで見ても同じ空という事が少々不満になったらしい。

「あの…。」

「……………え？」

先客が突然声をかけた。

「良かったら一緒にお月見しません？」

突然の申し出だった。

「高い所で見た方が何か得した気になれませんか？」

「……………」

涼人は少し困った顔をする。

「うーん、折角仲間ができると思ったのに…。」

「仲間？」

「お月見仲間です。実はここまで満月を見に来る人ってわたししか居ないんですよ。」

先客は寂しそうな顔をする。涼人は答える。

「……………。いいですよ、一緒に見ても。」

先客が仲良くしようと言ってきている上に、涼人には特に断る理由もないので先客と一緒に月見をすることにした。

「やったー！仲間だ仲間だ！」

「う、嬉しそうだな…。」

先客があまりにも嬉しそうなので、涼人は少し驚く。

「今までいつもずっと一人でお月見してたんですよ？お月見しながらお話もできるなんてとっても嬉しいですよ。」

この先客はどうやらただの客ではなく常連さんらしい。涼人は滑り台の階段を三段登ったところで座る。

「しかし…俺は気紛れでここまで来たんだけどな…。」

「でもお月見しに来たんですよね？だったらそんなの関係無いじゃ

ないですか。」

涼人のぼやきに先客は気さくに返してくる。こんな子も珍しい。

ふと、涼人は一つ気になった。

「ところで、俺が不良とかだったらどうするつもりだったんですか？ベンチでぐてゝっとしてて柄悪く見えたでしょ？」

「悪い人はわざわざお月見なんてしませんよ。だからあなたが悪い人だなんて全然考えてませんでした。」

先客はかなり大胆な性格らしい。涼人は変な人だと思いつくづく思った。

高一の冬満月の夜。

これが涼人と彼女の出会いだった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9159c/>

輪月(わのつき)

2011年1月15日21時24分発行